



北区役所公式 Instagram ▶ @okayama_city_kita_ward



「私の地域のこれが推し!!!」

各地域の課題解決のため、地域おこし協力隊として移住し日々活動している3人にインタビューしました。

◆問い合わせ先
北区役所総務・地域振興課
☎086-803-1656

#01 茂木 瑞穂さん 牧山地域担当

令和5年4月1日から活動中。

牧山の「郷」ブランドのブドウ作りの継承に日々取り組んでいます。今後は、市民農園の牧山ラインガルテンPRのため、ブルーベリー狩りの企画や、今育てているブドウに加え、ワイン用ブドウの栽培にもチャレンジして、牧山の新しい名物にしたいと構想中。

私の推しはこのブドウ！それから牧山ラインガルテン駐車場で毎週土日に行われている「青空市」もイチオシです。底抜けに明るいお母さんたちが、朝どれ野菜のおいしい食べ方を教えてくれます。お母さんたちの笑顔にもぜひ会いに来てください！



#02 内海 恵さん 金山寺地域担当

令和4年11月1日から活動中。

環太平洋大学のサッカー部の皆さんとさつまいもを育てています。落ち葉を腐葉土にして、5月の頭に苗を植えました。秋には収穫予定。その他、薪割りイベントや、金山寺の菊を使用した新しい名産品作りなどを計画中です！

私の推しは金山寺の景色！飛び出す絵本のような美しさで、秋は雲海、冬は幻想的な雪景色が、春はたくさんのお花たちが、初夏は水が入った棚田がとてもきれいです。地元の八畳岩にもパワーがありそう。

金山寺地区には金山寺という歴史のあるお寺や、招き猫美術館があります。それらを見た後、近くの小川なども散策してみてくださいね。



#03 濱野 潤さん 建部町吉田地区担当

令和3年5月1日から活動中。

カラーニンジンやケールなど27種類の野菜を試験栽培しています。自然栽培を目指し、地域の皆さんから教わりながら日々研究しています。10月中旬から末にかけて、育てた野菜の収穫祭を計画中です。

私の推しは、季節ごとに色が変わる景色！春にはれんげや桜、夏は青々とした緑、秋には紅葉、冬には雪が降ることもあります。建部町吉田地区へ、ぜひ一度お越しください！

私が作った野菜は、毎月23日に表町商店街で行われている「はんじょう市」で販売しています。その他イベントにも出店しているので、見かけたら、ぜひお立ち寄りください。



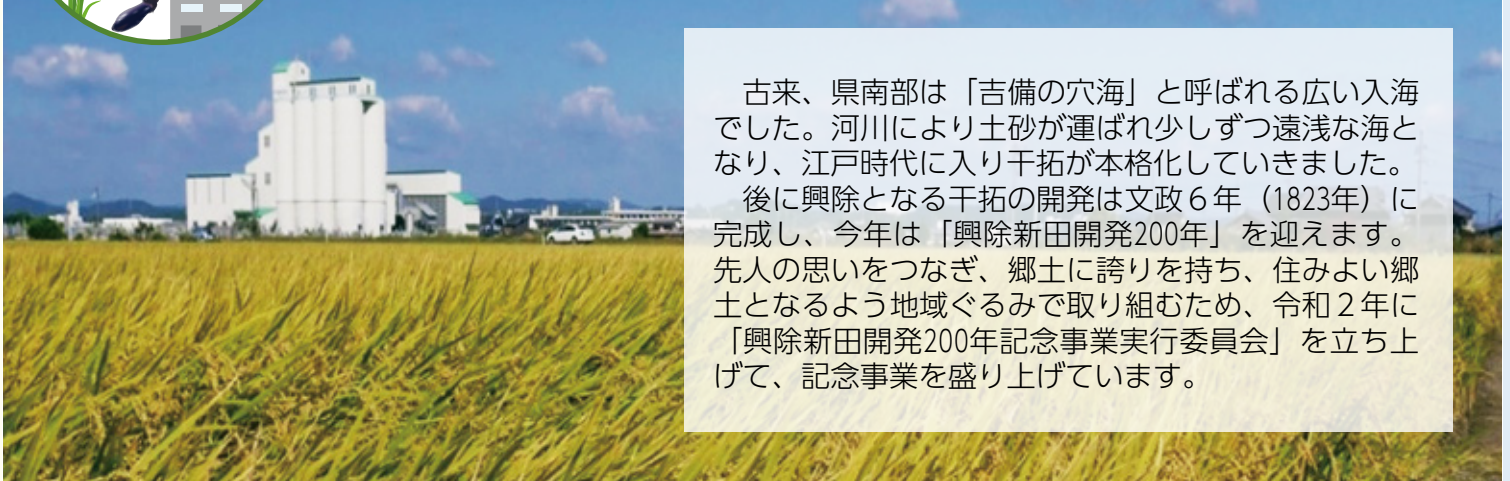


南区役所公式 Instagram ▶ @okayama.city.minami.ward



2023年は興除新田開発200年です！

～感謝の200年、つなげる次世代へ～



古来、県南部は「吉備の穴海」と呼ばれる広い入海でした。河川により土砂が運ばれ少しずつ遠浅な海となり、江戸時代に入り干拓が本格化していきました。後に興除となる干拓の開発は文政6年（1823年）に完成し、今年「興除新田開発200年」を迎えます。先人の思いをつなぎ、郷土に誇りを持ち、住みよい郷土となるよう地域ぐるみで取り組むため、令和2年に「興除新田開発200年記念事業実行委員会」を立ち上げて、記念事業を盛り上げています。



◀ 実行委員の皆さん

(後列左から) 事務局長 原崎貞文さん、式典・事業部会長 佐藤祥二郎さん、記念誌部会長 原田耕作さん

(前列左から) 副会長 西谷武義さん、会長 池田太郎さん、副会長 小寺範明さん



▲ 興除地域にのぼり旗を設置し、記念事業の機運を盛り上げます

🎤 事務局長の原崎貞文さん（写真左上）にインタビュー

～事業への思いについて教えてください～

興除新田開発200年という節目に、先人が作ってきた歴史を振り返り、事業を展開します。準備期間の3年間は、大勢の皆さんに関わって頂きました。今年是最終年。11月には記念式典や記念碑の建立を予定しています。もうひと踏ん張りして事業をやり遂げ、後々の世代に残したいと思います。

今回の事業が、皆さんと「共に誇れる郷土」「更に魅力ある郷土」を目指す郷土づくりのきっかけになると信じています。

改めて地域が一つになれるキーワード「興除新田開発」があることはありがたいですね。



▲ 3カ月に1回広報紙を作製し、興除地域内で配布。現在第9号まで発行



◆ 問い合わせ先

興除新田開発200年記念事業実行委員会
✉ kojo200th@gmail.com

facebook



Instagram



twitter

